

『お施主様用手引き』 ご使用上の注意とお願い

新日軽 木樹脂可動トレリス

— 施工工事店様、販売店様へ —

この手引き書は施工完了後裏表紙に必要事項を記入し、
お施主様へお渡しく下さい。

● 『手引き書』のごあんない

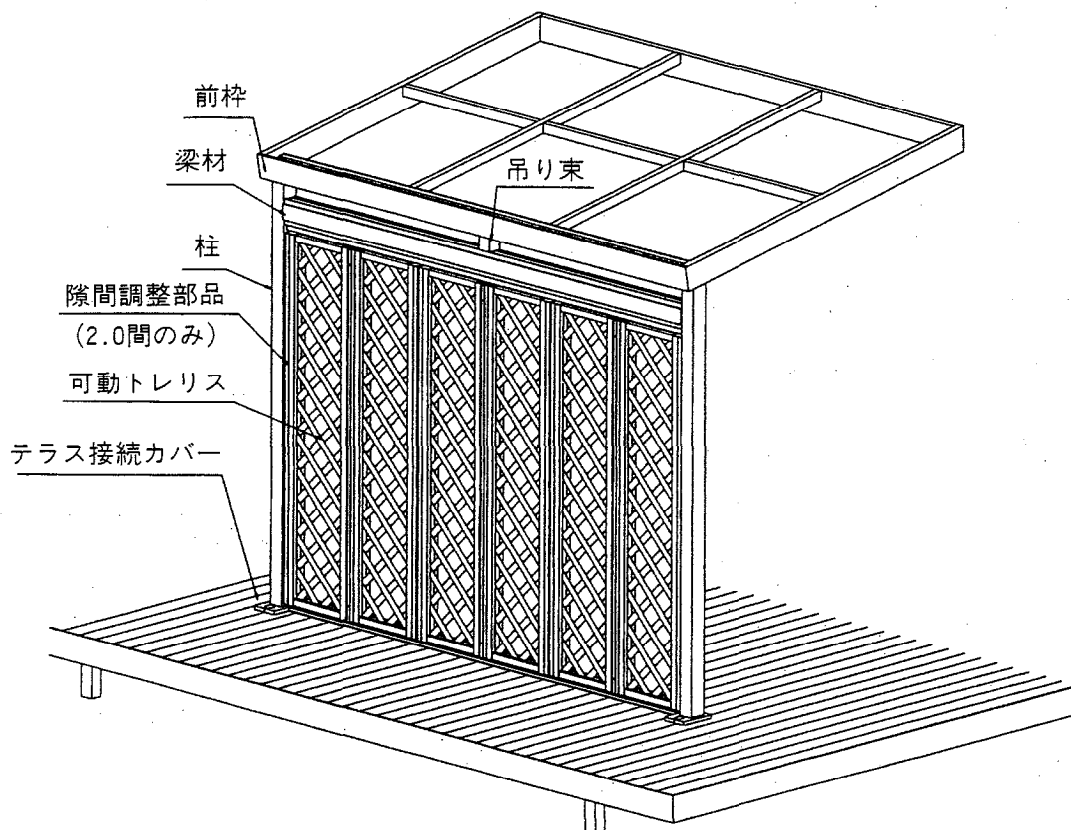
このたびは、当社商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
この商品を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前にこの手引き
書を最後までお読みください。

お読みになった後、この取り扱い説明書は、いつでも
ご使用いただけるように**大切に保管**してください。

目 次

- | | |
|-----------------------|-------|
| 1. 安全のために必ずお守りください。 | P 3 |
| 2. 可動トレリスのお取り扱い方法について | P 4～6 |
| 3. 新日軽の製品保証について | P 7 |
| 4. お手入れ方法について | P 8～9 |
| 5. 施工工事店様、販売店様へのお願い | P 10 |



● 各部の名称



1

安全のために必ずお守りください。

この手引き書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いを すると使用者が負傷する危険や物的損 害の発生することを表しています。		「必ず行なっていただくこと」を 示しています。

注意

- 可動トレリス本体、上部梁材に乗ったり、揺すったり、寄りかかったりしないでください。
- 可動トレリスをみだりに改造・変更しないでください。
- 可動トレリスに鉢等をかけないでください。可動時にふりとばされる危険があります。
- 可動トレリスは、むやみに取り外ししないでください。ケガや故障の原因となります。万一可動トレリスが下レールより外れた場合のみ、P6をご参照の上、扉を入れ直してください。



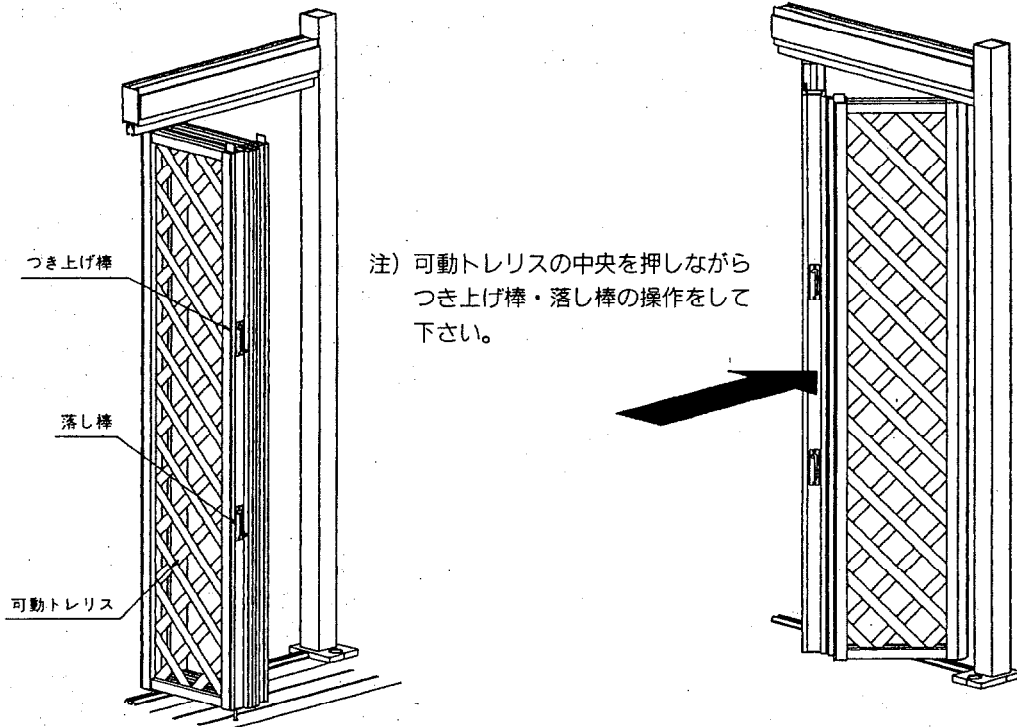
- 樹脂は弱酸、弱アルカリ、食塩水、アルコール（水でうすめたもの）には優れた抵抗性を持っていますが、濃酸、濃アルカリ、又シンナー、ベンジン等の有機溶剤や石油類は、使用しないでください。
- 可動トレリスの近くで殺虫剤、除草剤は使用しないでください。スプレータイプで石油系、フロン系の場合、接触すると変形、割れを生じることがあります。
- 木樹脂は、微小火源では着火しにくくなっていますが、火気には十分にご注意ください。又、70℃以上になると変形しますので、近くで焚火をしたり高温のものを近付けたりしないでください。

- 開閉時には、手足、衣服等を挟まれないように注意してください。また、人、物等の障害物が無いことを確認してください。
- 通常使用されない場合は、扉を閉じた状態にて必ず
落とし棒、つき上げ棒をしてください。
- 扉の開閉は、必ず落とし棒、つき上げ棒を解除して行
ってください。

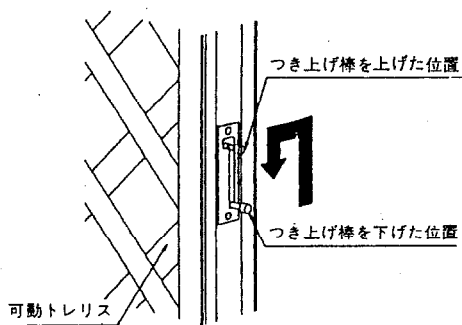
- 表面が汚れた時は水洗いしてください。洗剤を使用する際は中性洗剤を水でうすめて使用し、よく水で洗い流して拭きとってください。
- 開閉操作はゆっくり行ってください。急激な操作は思わぬ事故やけがにつながります。
- 年に1回、ネジやボルトのゆるみがないか確認してください。

可動トレリスのお取扱いについて

落とし棒・つき上げ棒の操作方法



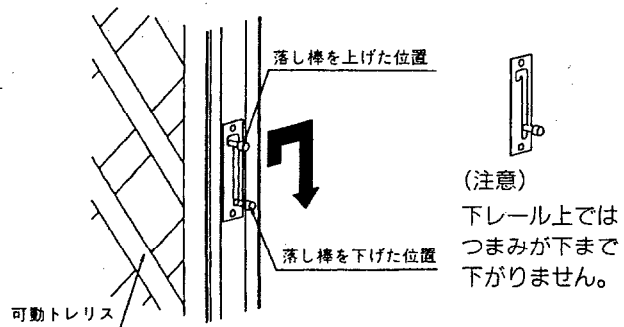
つき上げ棒の操作方法



(注意)

- 可動トレリスを閉じた時には、必ずつき上げ棒を上レールまで上げて下さい。風等にあおられて破損の原因となります。
- つき上げ棒は、可動トレリスを閉じた状態を固定する為の物です。

落とし棒の操作方法



(注意)

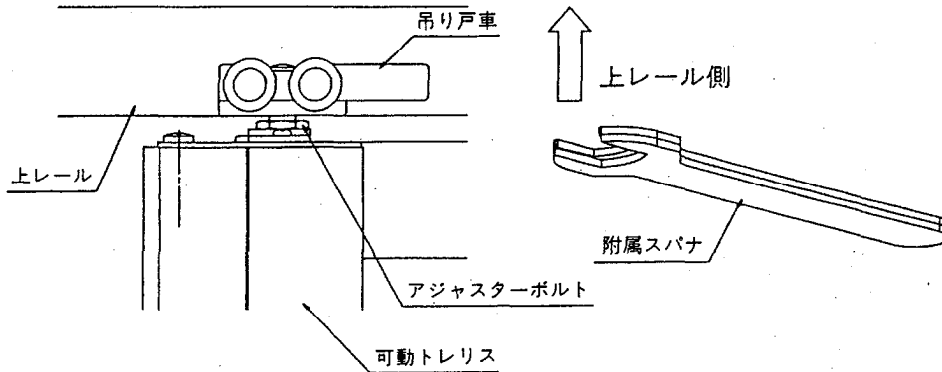
下レール上ではつまみが下まで下がりません。

(注意)

- 可動トレリスを閉じた時には、必ず落とし棒を下レールまで下げて下さい。風等にあおられて破損の原因となります。
- 可動トレリスを開ける時には、必ず落とし棒を上まで上げて下さい。
- 落とし棒は、可動トレリスを閉じた状態を固定する為の物でたたんだ状態では自走しないよう維持する為の物です。
- 扉を閉じた状態で落とし棒を下レールまで下げた場合、落とし棒つまみは途中までしか下がりません。(デッキ上に落とし棒を下げた場合を考慮しています。)

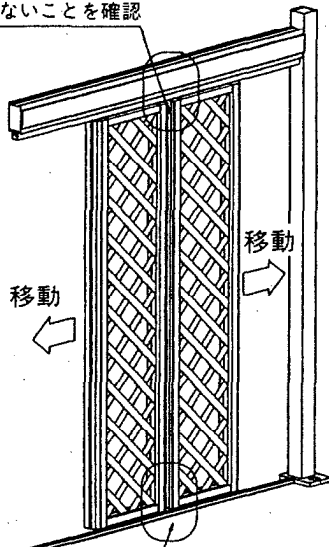
吊り戸車の高さ調整

吊り車の高さを調整し、合わせ部の上下の隙間が出ない様にして下さい。
調整方法は下図のアジャスターボルトを絞めると可動トレリスが上がり、緩めると可動トレリスが下がりますので、付属のスパナの方向に注意して調整して下さい。



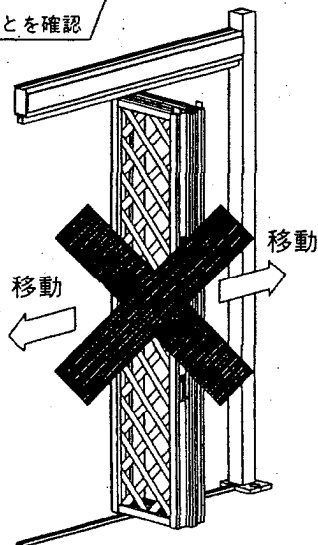
可動トレリスの移動

つき上げ棒が出ていないことを確認



。可動トレリスを移動させる時は、必ず上下の棒が出ていないかを確認の上、左右に移動させて下さい。

落とし棒が出ていないことを確認



(注意)

。可動トレリスをたたんだ状態で左右に移動させると下レールから扉のガイドローラーが外れるおそれがあります。

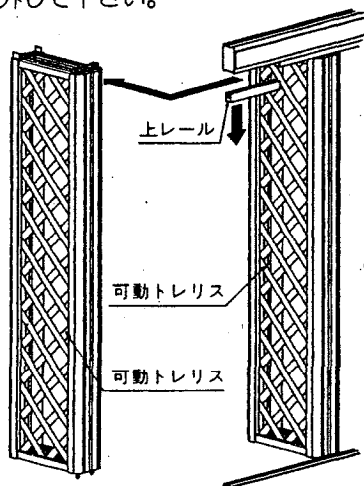
扉が下レールから外れてしまったら

可動トレリスが外れた場合の取付け

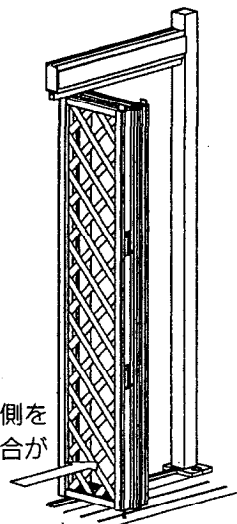
可動トレリスをたたんである時、可動トレリスの下側を押しますと可動トレリスが外れる場合がありますので押さないで下さい。外れた場合は次の順序で取付けて下さい。

①上レールの取外し

上レールを片側だけ外して可動トレリスを外して下さい。



たたんである時、可動トレリスの下側を押しますと可動トレリスが外れる場合がありますので押さないで下さい。



②可動トレリスの挿入

可動トレリスを上下レールに入れなおして下さい。

③上レールの取付け

上レールを付けなおして下さい。
この時、上レールのジョイント部分を揃えて下さい。

2

新日軽の製品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なうことを約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下、不具合という）が発生した場合には、施工店、工務店、販売店または新日軽(株)支店・営業所に修理をご依頼ください。

1. 対象商品——新日軽ブランドで販売している一般木造住宅用製品及びエクステリア製品。
2. 保証期間——施工者よりの引き渡し日から2年間
(電装部品については1年間)
3. 保証内容——取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に不具合が発生した場合には、無料修理いたします。
4. 免責事項——保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - イ. お客様の使用上の操作誤りおよび調整不備による不具合
 - ロ. お客様の修理や改造による不具合
 - ハ. 環境が特に悪い地域または場所での腐食および不具合(たとえば、海岸地帯での塩害、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着して起こる腐食、高温・低温・多湿による不具合)
- 二. 施工不備による不具合
- ホ. 新日軽の表示を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ヘ. 天災その他の不可抗力(暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により、商品の有する性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ト. 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合

* 保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

* 本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの新日軽(株)支店・営業所にお問い合わせください。

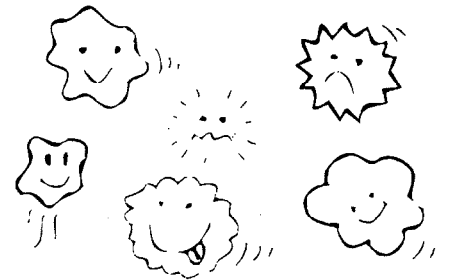
●お手入れ方法について

アルミニウム製品のお手入れのお願い

アルミはサビにくい性質を持っています。そのうえ新日軽では、JIS規格を十分にクリアーした表面処理をしています。付着した汚れを長時間放置しておくとう腐食の原因となります。アルミ製エクステリア商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期的なお手入れを行ってください。

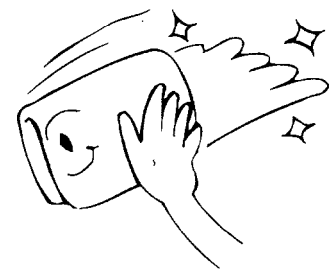
アルミのサビの原因は・・・

大気中の汚れが最大の原因です。ほこり、ばい煙（すす）、鉄粉などの金属粉、亜硫酸ガスなどの排気ガス、および海塩などです。これらがアルミの表面に付着したまま長く放置されると、湿気や雨水によって影響を受け、腐食させてしまう場合があります。



お手入れはカンタン

年に数回の水洗いと空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。汚れが軽い場合は、やわらかい布かスポンジで水ぶきした後に空ぶきしてください。



■地域別お手入れ回数

地 域	回 数
臨海工業地帯	年に2～3回
工業・商業・温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1～2回
田園・山間地帯	年に1回

汚れが目立つ場合

中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

- 直接ホースで水をかけないでください。電動製品は、水が入ると故障の原因となります。

汚れが著しく、サビがでた場合

スコッチブライトか紙ヤスリで軽くこすり、汚れを取り除いてから十分に空ぶきしてください。



お手入れの際の注意

- お手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。金属ブラシ、金ペラ、スチールウール、目の荒い紙ヤスリ等はさけてください。
- 小石、砂などが付着したまま表面をこするとキズがつきます。あらかじめ取り除いてください。
- 角や隅に洗剤が残らないようにしてください。放置しますと腐食の原因となります。
- 洗剤は中性洗剤を薄めてご使用ください。
- 酸性洗剤やアルカリ性洗剤はアルミの表面を侵します。

3

施工工事店様、販売店様へのお願い

—お願い—

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡してください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL () -		
販売店	TEL () -		
商品名			

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

●ネットワーク

新日軽株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー)

お客様商品相談室

フリーダイヤル 0120-37-2534

東日本エクステリア支店 03-5759-2211

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー23F)

- ・市場開発課 03-5759-2210
- ・景観課 03-5759-2212

西日本エクステリア支店 06-6380-9275

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町4-34
(江坂第一ビル1F)

- ・市場開発課 06-6380-9275
- ・景観課 06-6380-9281

九州エクステリア支店 092-482-8581

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-11
(山善福岡ビル5F)

札幌支店 011-219-7511

東北住宅建材支店 022-297-3364

北越住宅建材支店 076-237-0122

長野支店 026-224-2878

埼玉支店 048-688-4156

関東東支店 043-247-1251

北関東支店 027-328-2881

東京支店 03-5759-2216

横浜支店 045-641-3381

静岡支店 054-289-6117

名古屋支店 052-731-1911

大阪支店 06-6390-1331

岡山支店 086-243-1243

中国支店 082-544-4134

四国支店 087-833-7611

九州支店 092-712-8191

特需営業総括部 03-5769-8033

●電話番号、住所は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。